

平成 30 年 8 月 14 日

投資家のみなさまへ

大和証券投資信託委託株式会社

「トルコ・ボンド・オープン（毎月決算型）」

「トルコ・ボンド・オープン（年 1 回決算型）」申込受付中止のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

今般のトルコ・リラ急落による混乱を受けて、トルコ債券市場ならびに同為替市場における流動性が著しく低下しており、トルコ・リラ建て債券およびトルコ・リラの売買が困難な状況となっております。このような状況下で設定解約を受付けても、必要な取引ができないと考えられます。

こうした事態は、投資信託約款の規定に定める「外国為替取引の停止その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更および規制の導入、自然災害、クーデター、重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖または流動性の極端な減少ならびに資金の受渡しに関する障害等）」に該当するものと当社では判断しております。

つきましては、上記の投資信託約款の規定に基づき、以下のファンドについて、8 月 14 日および 8 月 15 日のご購入・ご換金（解約）のお申込みの受け付けを中止させていただきます。

お手数をお掛けいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

対象ファンド

協会コード	回次コード	ファンド名
0431311B	3131	トルコ・ボンド・オープン(毎月決算型)
04316138	3183	トルコ・ボンド・オープン(年1回決算型)

## 【トルコ・ボンド・オープン 設定・解約中止Q&A】

### Q 1. なぜファンドの設定・解約を中止するのですか？

**A:** トルコと米国との関係悪化を直接的なきっかけとしてトルコ・リラ建て債券および通貨トルコ・リラの流動性が大きく低下しており、売買が困難な状況となっております。このような状況下、設定解約に伴う債券・通貨の買い付けや売り付けに大きな支障が生じていると判断し、受付を停止することと致しました。

### Q 2. いつまで設定・解約の申し込みが中止されますか？

**A:** 今回は8月14日および8月15日の設定・解約の申し込みを中止させて頂くことを決定致しました。なお、トルコでは8月21日から24日まで犠牲祭(20日は前夜祭のため半休日)、犠牲祭明けの27日はロンドンの休業日となっております。一部解約金の支払い等に支障を来すおそれのある日としている8月16日および8月17日を含めて、もとより8月16日から8月27日までは設定・解約の申し込みが中止となっております。

(参考) ファンドの申込受付中止日について

- ① イスタンブール証券取引所、トルコの銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日
- ② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日

### 【設定・解約カレンダー (2018年8月)】

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 前夜祭	21 犠牲祭	22 犠牲祭	23 犠牲祭	24 犠牲祭	25
26	27 ロンドン休	28	29	30 勝利の日	31	

	今回決定した受付休止日
	委託者の定める休業日
	トルコ市場休業日
	ロンドン市場休業日
	ファンドの受付休止日

**Q 3. トルコ・リラ建て債券およびトルコ・リラの売買環境について教えてください。**

**A:** トルコでは来週（8/21～8/24）に犠牲祭（クルバンバイラム）という大型連休を控え、もともと市場参加者が減少する期間であることに加えて、今般の対米関係悪化に伴う急激なボラティリティの高まりにより、市場の流動性が極端に低下しています。トルコ国債は一部の業者による極めて限定的な売買価格提示を除き、多くの業者が取引を見合わせている状況です。為替市場ではトルコ・リラのスポット市場（為替直物市場）こそ限定的に取引が成立しているものの、フォワード市場（為替先物市場）の取引は成立しておらず、流動性は枯渇した状況となっております。

**Q 4. どのような状況になれば流動性は改善されると見込まれますか？**

**A:** Q3 にありますように流動性の低下は、トルコ情勢をめぐる不透明感を背景とした市場の急激なボラティリティの高まりによって、業者の取引能力が低下していることが大きな理由として挙げられます。今後、流動性が改善し、債券・為替相場が反発するためには、対米関係の改善や中央銀行の利上げが行われることにより、トルコ情勢を巡る不透明感が後退し市場が落ち着きを取り戻すことが必要だと考えています。

**Q 5. 今後の見通しを教えてください。**

**A:** 8月13日付けのマーケット・レター「トルコ・リラは史上最安値を更新（2018年8月）」をご覧ください。

[リンク:マーケット・レター「トルコ・リラは史上最安値を更新（2018年8月）」](#)

以上

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます。**

## むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### リスクについて

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(上場有価証券等)の売買等に当たっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等(裏付け資産)の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。

◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場(円貨と外貨の交換比率)が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。

### 手数料等諸費用について

当社取り扱いの商品等にご投資いただく場合

各商品毎の所定の手数料をご負担いただく場合がありますが、商品毎に異なるため、ここでは表示することができません。

また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

投資信託につきましては、手数料の他、信託報酬等・その他の費用(監査費用、運営・管理費用等)等を御負担いただきますが、これらの費用等は、事前に計算できませんので表示しておりません。

当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

**【広告審査済】**